

## 【第1号議案】2023年度事業報告書承認の件

### 1. 活動の概要

2023年度、正会員は34団体、個人5名、賛助会員は10団体、個人3名となりました。

企業・団体から寄贈を受けたフードバンク食品は、65企業・団体（内合意書締結56）から、のべ130回、24t574kg（前年113回、22t659kg）ご家庭からのフードドライブ食品は金沢市内の常設受付3会場をはじめ公民館やイベント等で6t47kg（前年度8t715kg）、計30t621kgとなりました。提供先の福祉団体99団体（前年度89団体）と合意書を締結し63団体に、のべ586回（前年度68団体、のべ601回）、29t773kgを提供しました。

経常収益の内、寄付・助成金の計が20%を超えたことから、石川県に認定NPO法人の申請を行い、9月8日に県内10番目の認定を受けました。これにより、従来の食品寄贈の損金算入だけでなく、寄付や賛助会費も寄付金控除の対象となります。

昨年度に引き続き、入出庫管理を一体化させるバーコード管理アプリの整備を進め、倉庫内にバーコードスキャナー、パソコン等を設置しました。この事業は石川県フードバンク活動支援事業補助金および積水ハウスマッチングプログラム助成により実施しました。フードバンクフォーラム「多様なつながりで紡ぐ食を通じたセーフティネット」は8月29日に開催。食品衛生管理セミナーを11月28日に開催しました。金沢市の委託事業では、保健所等での定期受付の他、地域の諸団体や中学校・高等学校などでフードドライブに取り組んでもらい、拠点型こども宅食モデル事業では地区社会福祉協議会でのフードドライブを支援しました。食材レスキュー料理教室を3回開催した他、『レシピ集Vol.1~4』を編集し直して10月16日に開催された「食品ロス削減全国大会 in 金沢」の来場者に配布しました。

1月1日に能登半島地震が起き、家屋の倒壊、津波、土砂崩れ、液状化現象などによって甚大な被害が発生しました。全国から寄せられる物資や、地震によりお届けできなくなった食品のコーディネートを行うとともに、全国フードバンク推進協議会の穴水町「フードバンクのと事業所」開設支援、「セカンドハーベスト・ジャパン中能登拠点」の広報支援を行いました。

### 2. 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

1	定款の事業名	<b>(1) 普及啓発事業</b> フードバンク・フードドライブのしくみを県内に広め、社会的認知を高める普及啓発事業
	事業内容	① ホームページ、リーフレット発行、マスコミへの情報提供 ② フォーラム開催
① ホームページ、リーフレット発行、マスコミへの情報提供 内容・ホームページ（随時更新）、facebook をホームページに掲載（随時アップ） <ul style="list-style-type: none"><li>・三つ折りリーフレットの改訂</li><li>・ニュース発行（総会報告）</li><li>・マスコミへの情報提供（随時）</li></ul>		

② フォーラム開催

内容 令和 5 年度フードバンクフォーラム

8/29(火)13:30~15:30 石川県女性センター 大会議室

会場参加 38 名、オンライン 37 回線、計 75 名

基調講演：フードバンク岩手から東北フードバンク連携センターへ」

(一社) 東北フードバンク連携センター専務理事 阿部知幸氏

実践発表：

「金沢市における食品ロス、フードドライブ活動の支援について」

金沢市環境政策課ゼロカーボンシティ推進室 主任 加藤萌子氏

「スポーツチームが市民・企業をつなぎ取り組むフードドライブ」

ツエーゲン金沢ホームタウン推進室室長 灰田さち氏



従事者の人数	8名	受益対応者の範囲及び人数	一般他 200名
--------	----	--------------	----------

支出額	371,007円	事業の種類	特定非営利事業
-----	----------	-------	---------

2	定款の事業名	<b>(2) フードバンク・フードドライブ事業</b> 食品を必要としている現場からのニーズに基づき、企業や個人に働きかけ、食品の寄贈をコーディネートする事業	
	事業内容	① 企業等への訪問、問い合わせ対応 ② フードドライブ受託事業 ③ 倉庫・在庫管理	

① 企業等への訪問、問い合わせ対応

内容・HPや電話での問い合わせ・相談対応(随時)

- ・全国からの支援物資の受け入れ、配送のコーディネート
- ・地震によりお届けできなくなった食品の配布コーディネート



② フードドライブ受託事業 (金沢市環境政策課からの受託事業)

内容・フードドライブ 受付

- ・地域モデル事業、拠点型こども宅食モデル事業の支援
- ・フードドライブ立ち上げ・実施支援・食品ロス削減講演

③ 倉庫・在庫管理

内容：フレンドパーク 5階倉庫および4階書庫を賃借

さわやかUによる入出庫管理、眉丈会 (リエゾン) による在庫管理

従事者の人数	12名	受益対応者の範囲及び人数	一般他 450名
--------	-----	--------------	----------

支出額	2,734,683円	事業の種類	特定非営利事業
-----	------------	-------	---------

3	定款の事業名	<b>(3) 活動支援事業</b> 県内のフードバンク団体やフードドライブ活動を支援する事業	
	事業内容	① 食品衛生セミナー	

① 食品衛生セミナー 11/28

従事者の人数	6名	受益対応者の範囲及び人数	一般他 26名
支出額	40,441円	事業の種類	特定非営利事業
4	定款の事業名	<b>(4) 食品ロス削減啓発事業</b>	
	事業内容	食品ロス削減に関する普及啓発事業	
		① 食材レスキュー ② レシピ集編集	
<p>① 食品ロス削減啓発事業 (受託事業) 内容: 親子食材レスキュークッキング教室 3回 31名 7/28、12/2、3/14</p> <p>② レシピ集編集 内容: 『食材使い切りレシピ集 Vol.1~4』編集、「食品ロス削減全国大会 in 金沢」で配布</p>			
従事者の人数	10名	受益対応者の範囲及び人数	一般他 31名
支出額	155,431円	事業の種類	特定非営利事業
5	定款の事業名	<b>(5) 調査研究・政策提言事業</b>	
	事業内容	前条に掲げる特定非営利活動に関する調査研究、政策提言事業	
		① アプリ整備	
<p>①アプリ整備 内容: 企業からの寄贈食品のバーコードシールを貼り、 スキャナーで読み取って在庫管理するアプリの整備、設置</p>			
従事者の人数	6名	受益対応者の範囲及び人数	一般他 160名
支出額	214,000円	事業の種類	特定非営利事業
6	定款の事業名	<b>(6) その他法人の目的を達成するために必要な事業</b>	
	事業内容	①運営管理 ② 理事会・運営委員会	
<p>①運営管理 ②総会・理事会・監査・運営委員会 内容・総会 5/22 ・理事会 3回 4/25、9/13、12/6 ・監査 4/18 ・運営委員会 7回 4/6、6/8、9/4、7/19、10/18、11/24、2/19</p>			
従事者の人数	16名	受益対応者の範囲及び人数	一般 他 一名
支出額	507,551円	事業の種類	特定非営利事業

